

## アジア内分泌外科学会および藤本賞のご報告

3月13日～15日スリランカにおいて第14回アジア内分泌外科学会が Congress President Professor Fernando の下で開催されました。前回のシンガポールにおいて学会の規約が正式に決定採用され、これに基づき、Congress President の上に Chairman を置くことが決まり、宮内が初代 Chairman としてこの Congress の運営に参加いたしました。日本からも沢山の医師の参加があり、学会は盛会・順調に行われました。また、本学会の創立者である藤本吉秀先生の功績を顕彰するため Fujimoto Prize を今回の Congress から始めることが決まりました。学会事務局の資金が乏しいので、日本内分泌外科学会会員の先生方に藤本賞基金にご寄付をお願いいたしました。前回報告した締め切り以降の入金があり、最終的に 86 万円のご寄付を頂きました。Fujimoto Prize は 40 歳以下の優秀な一般口演の演者に与えられるもので、8 人のレフリーの採点により公正に選出されました。幸いにも、我が国からは名古屋大学の都島由希子先生が第 2 位 Fujimoto Prize を受賞されました（写真）。ちなみに第 1 位は香港の Dr. Shirley Yuk- Wah Liu、第 3 位は韓国の Dr. Bup-Woo Kim であり、授与された賞金は米ドルでそれぞれ 500、300、100 ドルでした。以上、藤本賞基金ご寄付への感謝と共にご報告申し上げます。なお、次回の Congress は 2016 年に韓国 Professor Euy-Young Soh の下で行われることが決まりました。併せてご報告申し上げます。

藤本賞基金運営委員会

代表 宮内 昭 （アジア内分泌外科学会 Chairman）

副代表 杉谷 巖

監事 鈴木真一

